

あとがき

今年も 11 月号をお届けする季節になりました。思えば今年は震災に続き、原発、水害、タイの大洪水、TPP など、ただでさえ解決困難な問題を様々に抱えていた日本の今後さらに新たな難題が次々に積み重ねられることになりました。この歴史に残るであろう試練の時代を共有する私達もそれぞれの持ち場で最大限に国の発展に寄与していきたいものです。そこで今月の特集は「脈絡膜の画像診断」です。近年の OCT の進歩は眼疾患の理解に革命的な発展をもたらしました。網膜疾患に始まり、最近では脈絡膜の断面画像がこれまでの血管造影による平面画像に立体的な解釈を与えることになり、強度近視、加齢黄斑変性、ぶどう膜炎そして中心性漿液性脈絡網膜症の理解が深まっています。今回はこれらの分野の新進気鋭の研究者の気合いの入った解説と世界への情報発信能力の高さに日本の眼科学も決して暗いものではないと感じることができる内容となっています。そして今月から新連載の「網膜剥離ファイトクラブ」、喜多美穂里先生の編集が素晴らしいですね。網膜剥離のエキスパートによる症例検討はそれぞれに納得できるご意見です。「眼科医にもわかる生理活性物質……」シリーズは臨床編に入っています。それまで基礎編で単発に扱ってきた各因子が実際の眼疾患でどのように関わってくるのかを、これまた少し立体的に知っていただきたいと思います。今回は久富智朗先生による加齢黄斑変性です。この病気は生理活性物質と眼疾患では恐らく最もホットな話題を提供する代表であろうと思います。私達は日常、患者さんの眼の中でさまざまな病気の「顔」を見ていますが、将来はその裏で活動する細胞と細胞同士の分子レベルでの会話にまで通訳なしで理解できるような時代が来ることを願ってもう少しこのシリーズも続けます。臨床と基礎との橋渡し研究 (translational research) の具体を感じる読み物としてお楽しみください。(中澤 満)

編集顧問	清水弘一	塚原 勇	馬嶋昭生	増田寛次郎	大野重昭	玉井 信	三宅養三
	西田輝夫	水流忠彦					
編集委員	根本 昭	寺崎浩子	中澤 満	坂本泰二	鈴木康之	天野史郎	

臨床眼科 (第 65 巻 第 12 号)

2011 年 11 月 15 日発行 (毎月 1 回 15 日発行)

定価 2,835 円 (本体 2,700 円 + 税 5%)

2011 年年間購読料
冊子のみ 41,660 円 冊子 + 電子版 54,300 円
電子版/個人 41,660 円 電子版/共有 47,910 円
増刊号を含む 13 冊, 税込, 送料小社負担

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室 (03) 3817-5706 FAX (03) 3815-7802

E-mail: ringan@igaku-shoin.co.jp

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

振替口座 東京 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷㈱ 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 ㈲文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo Bunkyo-ku, Tokyo © 2011, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化権を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- 本誌を無断で複製する行為 (複写, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- **JCOPY** < (株) 出版者著作権管理機構 委託出版物 >
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に, (株) 出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

担当 水野・鶴淵・安部